

## 平成 29 年産畑作物共済（大豆）引受実績

大豆共済の引受は、一筆方式が 128 戸 1354.1 ㍊、半相殺方式が 12 戸 69.6 ㍊、全相殺方式が 139 戸 1201.0 ㍊、県合計で 279 戸 2624.7 ㍊、引受率 54.6%（平成 28 年産統計作付面積 4,810 ㍊）となり、組合別では津軽広域が 121 戸 1504.0 ㍊、ひろさき広域が 33 戸 618.4 ㍊、南部地域が 125 戸 502.3 ㍊となった。

前年対比では戸数が 6 戸の減、面積が 45.6 ㍊増となった。

被害関係では、近年、土壌湿潤状態での生育不良や集中豪雨による河川の氾濫、用水路と排水路の増水による冠水や浸水などによる大きな被害が発生しており、このような自然災害に備えるため、組合員に対し、大豆共済の理解を深めてもらえるよう、より積極的な加入拡大に向けた推進活動を展開する必要がある。

### 【平成 29 年産畑作物共済（大豆）組合別引受状況】

（平成 29 年 8 月 23 日現在）

組 合 名	一 筆		半相殺		全相殺		計		引受率 (%)
	戸数 (戸)	面積 (a)	戸数 (戸)	面積 (a)	戸数 (戸)	面積 (a)	戸数 (戸)	面積 (a)	
津 軽 広 域	39	86,980.2	12	6,961.3	70	56,454.7	121	150,396.2	48.1
ひろさき広域	10	14,517.6	0	0.0	23	47,324.6	33	61,842.2	74.9
南 部 地 域	79	33,911.4	0	0.0	46	16,323.5	125	50,234.9	58.5
合 計	128	135,409.2	12	6,961.3	139	120,102.8	279	262,473.3	54.6
平成 28 年産	129	128,387.3	10	6,924.4	146	122,601.4	285	257,913.1	53.6
前 年 対 比	△ 1	7,021.9	2	36.9	△ 7	△ 2,498.6	△ 6	4,560.2	0.9